

## 北海道電力株式会社向け「トランジション・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、北海道電力株式会社（代表取締役 社長執行役員：藤井 裕、以下「北海道電力」）に対して、トランジション・リンク・ローン（以下「TLL」）を実行しました。

TLLは、金融機関が借入人との間で借入人のトランジション戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPT」）を設定し、その達成状況と金利条件等を連動させることで、借入人にトランジション戦略の実現に対するインセンティブを与え、社会における脱炭素化・低炭素化を促進させることを目的としています。

北海道電力は、本TLLのSPTとして「グループ発電部門からのCO2排出量を2030年度に50%以上削減（2013年度比）」を設定して、当該SPTの達成状況とローンの金利条件を連動させることとしています。

北海道電力は、本TLLにあたり、北海道電力グリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワーク（※1）を策定し、DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、国際資本市場協会（ICMA）の定める「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック」及び金融庁・経済産業省・環境省の定める「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」をはじめ、グリーンファイナンス、トランジション・ファイナンス及びサステナビリティ・リンク・ファイナンスに関する各種基準への適合性について第三者評価（※2）を取得しています。また、本TLLは、一般社団法人低炭素投資促進機構の「令和4年度温暖化対策促進事業費補助金」の対象として採択されています（※3）。なお、当該フレームワークの策定にあたっては、みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「みずほ証券」）が、ストラクチャリング・エージェントとして支援しています。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、脱炭素化に向けたお客さまの事業の強化・転換をサポートするため、ファイナンスや助言、ソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

＜本契約の概要＞

融 資 先：北海道電力株式会社

貸 付 人：株式会社みずほ銀行

金 額：約 100 億円

実 行 期 間：10年

ストラクチャリング・エージェント：みずほ証券

(※1) 北海道電力グリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワーク

[https://wwwc.hepco.co.jp/hepcowwwsite/info/2022/\\_\\_icsFiles/afieldfile/2023/03/27/230327a.pdf](https://wwwc.hepco.co.jp/hepcowwwsite/info/2022/__icsFiles/afieldfile/2023/03/27/230327a.pdf)

(※2) DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社のウェブサイト

[https://www.dnv.jp/about/overview/business\\_assurance.html](https://www.dnv.jp/about/overview/business_assurance.html)

(※3) 一般社団法人低炭素投資促進機構「温暖化対策促進事業費補助金」

<https://www.teitanso.or.jp/cif/>

以 上